

前南初！キッチンカーフェス開催！

10月2日(金)中間考査最終日の午後、前橋南高校で初めてキッチンカーフェスがおこなわれました。文化祭の時のキッチンカーの評判が良かったところに着目して、生徒会の峯岸優衣さん(3年)が企画提案し実現に至りました。当日のキッチンカーフェスの様子と企画した峯岸さんに話を聞きました(編集 教頭)



北校舎4階から撮影(当日)

◎目的を持って実施する大切さ

Q キッチンカーフェスをやりたいと思ったきっかけ。キッチンカーフェスのコンセプトは？

峯岸「文化祭でキッチンカーを楽しそうに利用する前南生の姿を見て、キッチンカーを使ったイベントを開催することを通して、普段勉強や部活で頑張る前南生に“非日常感”を感じてもらい前南生の思い出作りの一助となると考えたので提案しました。」

Q「企画立案→先生へのプレゼン」の中で、大変だったこと、工夫したことを書いてください。また、先生たちから出た意見でなるほどと思ったことや取り入れたことはありますか？

峯岸「“開催時期は？”“ゴミの処理は？”“台数、売り上げなど業者とのすりあわせは？”“当日運営する人数は？”など想定される課題への対応を考え準備することが大変でした。先生方にも納得していただけるように、様々な視点を持つことが重要だと感じました。“ただ楽しくてイベントを開催するのではなく、しっかりとした目的を持って実施すること、それを前南生にしっかり伝えることが必要”とアドバイスいただいたことが印象的でした。それからは、生徒や中学生へ活動を伝えるときに、苦労や目的があることがわかる伝え方となるよう工夫しました。」



校長先生へのプレゼン



教職員へのプレゼン

大盛況！



Q キッチンカーフェス大盛況でした。終わっての感想を聞かせてください。どんな非認知能力が身についたと感じますか？

峯岸「イベントへの参加、ご協力ありがとうございました！今は無事に開催できたこと、問題なく終わったことに安心しています。非日常感の

提供ができ、多くの前南生と先生方に楽しんでいただけてとても嬉しいです。提案、プレゼン、当日のイメージなどを行うことで、より責任感を持って取り組むことができるようになりました。自身の企画に責任を持ち、提案から片付けまで全力で取り組めたことが、大成功に繋がったと思っています！このイベントが前南の新しい文化になっていけばと思います。」

前日準備

◎「キッチンカーフェス実行委員」を募集し生徒主体で運営

一学期に管理職、そして教職員へのプレゼンテーションを重ね、企画がブラッシュアップされたことにより実施が決定しました。3年生である峯岸さんは実施日の候補が二学期の10月2日となる中で、新生徒会の生徒にこの企画を引き継ぎ、二学期始業式に「キッチンカーフェス実行委員」を募集しました。初めての企画なのでどのような盛り上がりになるのか心配もありましたが、予想以上の利用で、このイベントを楽しんでいる前南生の顔がたくさん見られました。部活動を終えた当日は実行委員と新生徒会が呼びかけや列の整理に奔走して



くれました。生徒会主任の横島先生は「キッチンカーフェス終了後、実行委員と生徒会で校庭と教室を巡回したが、(キッチンカーの食事が出る)ゴミがなかった。それはみんな指定したゴミ袋に捨ててくれたということ。前南生一人一人が自覚を持ってルールを守ってくれたことがとてもうれしい」と話してくれました。



当日の様子



【校長より】中間考査の最終日の実施でした。多くの生徒が、緊張から解放された一時を楽しむことができたのではないかと思います。企画・運営に関わった峰岸さんはじめ、生徒の皆さん、ご苦労様でした。仲間たちが楽しんでくれている姿を見ることは、企画・運営者冥利に尽きますね。今回、楽しんだ生徒の皆さんが、今度は様々な活動で、企画・運営側に立って活躍するチャレンジにつながることを期待しています。(中澤 政幸)